

特集 "北上市 K-Office"

岩手県北上市の市街地に建つ平屋の小オフィスです。接客スペース・ミーティングルーム・事務スペースを備え、限られた面積を有効に使い、それぞれの空間が効率的につながるようにプランニングしました。基本的には事務スペースが連続するプランニングですが、50年代アメリカ西海岸のデザインムーブメントであるケーススタディハウスをイメージし、北国でありながらも軽快で現代的な外観としています。内部の什器はチャールズ・イームズやジョージ・ネルソン、エロ・サーリネンなど、50年代を代表するデザイナーのプロダクトを採用し、空間の価値までも高めています。



ファサード。交通量の多い交差点の近くにある。北向きなので直射日光は入らない。



接客スペースを奥から見返す。



照明とデスクはジョージ・ネルソン。チェアはイームズ。



北側ファサード。ウィンドウ自体がオフィスのサインになる。



ミーティングルーム。チェアはエロ・サーリネン 72 サイドチェア。デスクはイームズ。

お知らせ

今月は、特にありません。

仙台宮城野Sk-House
性能面について



前回特集で取り上げさせていただきました、仙台宮城野のSk-House Renovation について、性能面のデータをお知らせ致します。

改修前 Q 値 [Q[W / m² K] 5.035
改修後 Q 値 [Q[W / m² K] 1.748

改修後 C 値 (cm²/m²) 1.36

一般診断法による耐震診断総合評価
上部構造評点のうち最小の値
改修前 0.56 倒壊する可能性が高い。
改修後 2.89 倒壊しない。

以上の結果が得られました。
なお、この改修は長期優良住宅先導的
事業補助事業・『断熱耐震同時改修
プロジェクト』を利用しました。

スタッフの日常・非日常 vol.47



高速東北道無料の恩恵にあずかり、栃木まで建築見学に行ってきました。お目当ては再びクマ建築。というのも、栃木はクマ建築の宝庫なのです。しかも名作揃い。広重美術館、作新学院大学（これはイマイチ）、宝積寺駅、ちよつ蔵広場、石の美術館、那須歴史探訪館と、北海道のリベンジとばかりにたっぷりと堪能しました。帰りの車中でいろいろ考察してみましたが、まあひとこと言うと、「すげーな」です。理屈抜きで感動出来る建築なので是非行ってみたい。しかし、今回最も衝撃だったのはそれではなく、宇都宮市内のとある建売住宅。藤本壮介氏の「HouseBeforeHouse」です。箱（部屋）がゴチャッと積み上がりその上に木が生えている!? この「住宅」に「住める。」という方は、渡部までご連絡ください。



今月のマテリアル



プッシュラッチ金物

造り付けの収納家具を設計する際、扉の寸法を僅かに大きくして手が掛けられるようにしたり、押すとパイーンと開くプッシュラッチ金物を使用したりしています。

そうすると、扉には取手を付けなくてもいいようになるので、とてもシンプルに壁のような「面」として家具が現れます。収納家具は収納力も大事ですが、ただの物体として見た時にもいいデザインであってほしいです。



編集後記

みなさん、こんにちは。4月になり、新学期が始まりました。学校も春休みの時期でしたので、私もしばし講師はお休みでしたが今日から再開いたしました。新しい学生達に会うのは楽しみです。学生達も興味津々でこちらを見ています。時間の調整は大変ですが、将来の建築家のために私も頑張ります。

今年、我が家には受験生が2人おりまして、それぞれ目標に向かって彼らなりに努力を続けてきたのですが、2人ともようやく落ち着くころに落ち着き、少しは平穏を取り戻せるかなという感じです。それにしても3月から4月にかけて、受験や卒業式、入学式など本当に慌ただしい日々でした。彼らにはこれから益々頑張ってもらいたいものです。すぐに次の試験が来るのですから。

長かった今年の冬、もう終わりでしょうか？冬の間に、例年以上に多くの現場が進行中でしたが、それらの多くも竣工を迎えることができました。しかし、終われば終わって若干の不安感がついてくるのが悲しい貧乏性の性。お仕事でも多くの新たな出会いがありますように。退屈とはほど遠い、スリリングで刺激に満ちた日々の中で。

それでは次回もどうぞお楽しみに。



お正月頃買った乱視用のメガネ。近くが見えないので外してる事も多いですが(苦笑)おのずと扱い方も荒く、メガネは消耗品。これはJINSで数千円でした。高級品は不要なので、年に1回くらい新調したいところです。

Web Site

- Home トップページ
- Profile プロフィール
- Concept コンセプト
- Service 業務案内
- Works 設計事例
- Conference 無料相談

ニュースレター
「建築家の日常・非日常」
発行責任者：加藤 一成

株式会社 加藤一成建築設計事務所
TEL. 022-739-8931 018-831-4315
FAX. 022-739-8932 018-831-4316
HP. http://www.issei-design.com/
BLOG. http://www.issei-design.com/blog/
MAIL. info@issei-design.com